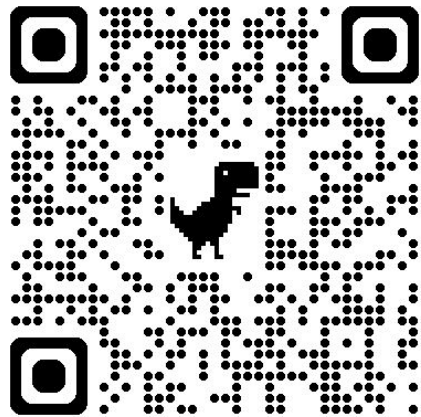




草駆動OSS貢献のすすめ

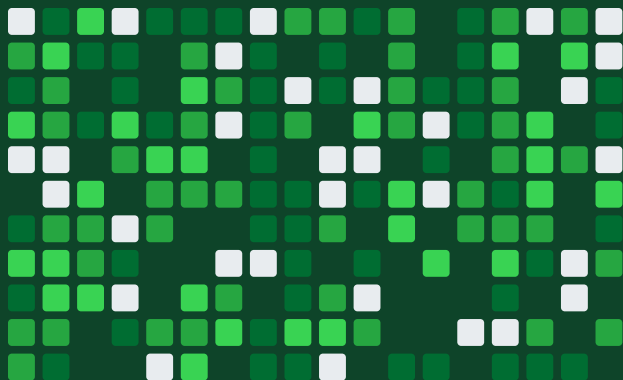


草を生やせば、issue読み続けるんちゃう？

Yuji Teshima



@yujiteshima



OSSに貢献したい、でも ...



モチベーションが続かない

issue読むの大事なのは分かってる。でもしんどい。



でも、草でモチベ維持できる時もあったよね

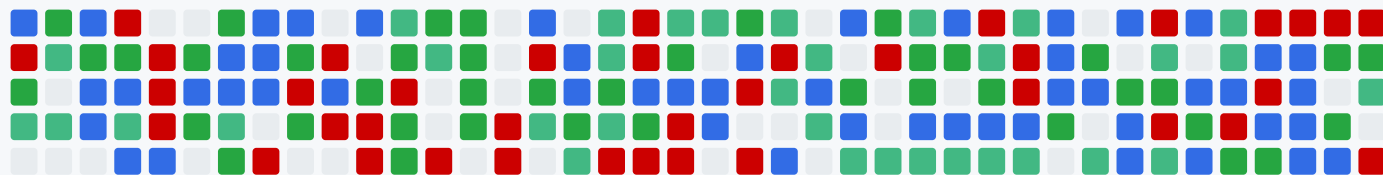
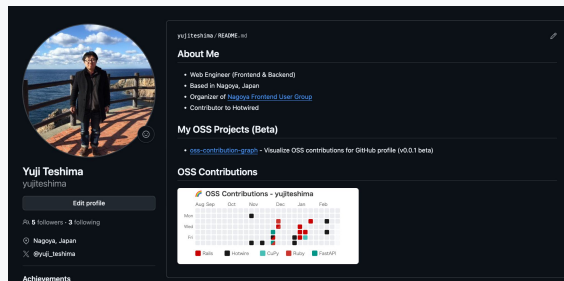
あの緑のマスが埋まっていく快感 ... しかし、どのOSSに貢献したか分からない。



← 全部同じ緑。どこへの貢献が分かん...

oss-contribution-graph

複数OSSへの貢献を色分けして1つのグラフに表示



Rails



Vue.js



Kubernetes



Other



1行貼るだけ

GitHub Profile READMEにURLを追加するだけ



auto=true

貢献のある組織を自動検出。手動設定不要



プリセットカラー

Rails, Vue, K8s, FastAPI... 主要OSSの色を内蔵

Xでシェアしたい → OGP対応が必要



→ SVG→PNG変換の仕組みを作ることに

PNG出力の裏側 — resvg-js

1

GitHub API

貢献データ取得

2

SVG生成

色分けされた草グラフ

3

resvg-js

SVG → PNGラスタライズ
(Rustベースの高速レンダラー)

4

フォント読込

テキストも描画

5

Vercel

Serverless Functionで
URLアクセスでPNG返却



ローカルでは完璧に動いた。ここまでは順調。

Vercel にデプロイしたら文字が消えた

ローカル: システムフォントにフォールバック→ 表示される

Vercel: システムフォントがない→ テキスト消滅 📴



PR#15

process.cwd()



PR#16

fontBuffers



PR#17

Base64埋め込み



PR#18

font-family属性



PR#19

fontBuffers追加



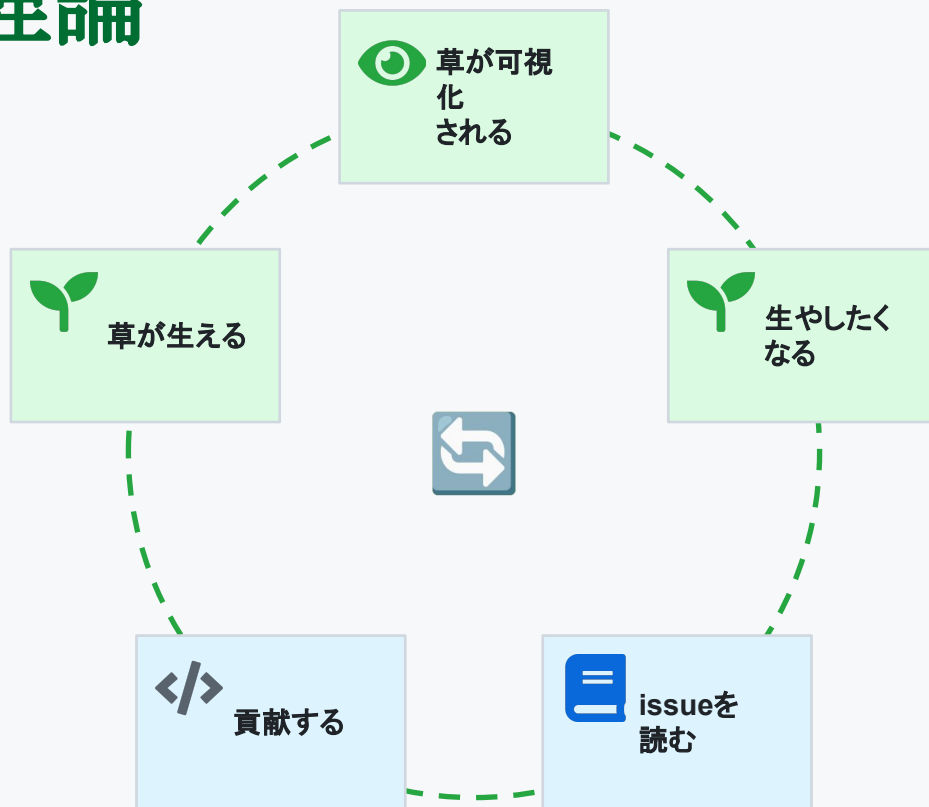
PR#20

fontFiles に変更

fontFiles + loadSystemFonts:false + vercel.json includeFiles
+ SVGのfont-family属性 → 全部揃って初めて動く

**上手くいかなくて、ずっとトライアンドエラーして、
上手く行った時って最高**

草駆動理論



意志の力に頼るな、仕組みで回せ



草を生やして **OSS**に貢献しよう

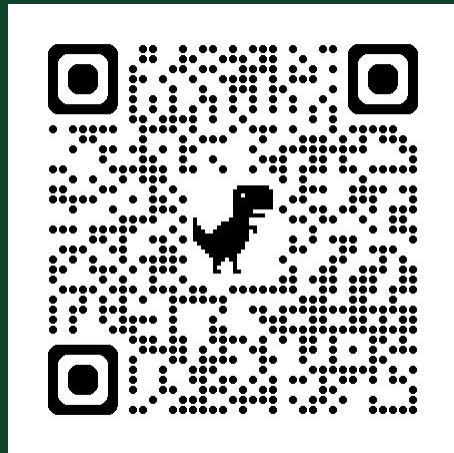
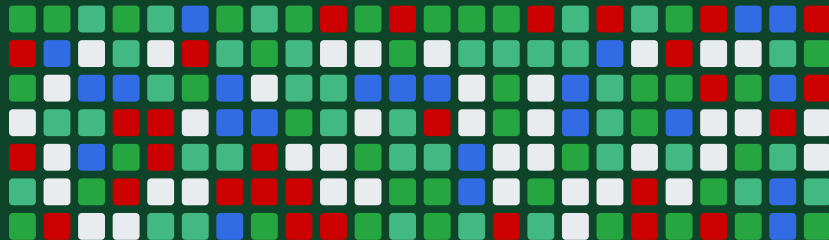
oss-contribution-graph で
あなたの貢献を可視化



github.com/yujiteshima/oss-contribution-graph



スターお願いします！



3月
12

フロントエンドもくもく会 #46



ハッシュタグ： #nfug

募集内容	参加枠1 無料	先着順 3/15人
出席登録	(イベント開始時間の2時間前から終了時間まで、参加者のみに公開されます)	

グループ

グループを退会する

Nagoya Frontend User Group



イベント数 45回

メンバー数 333人

開催前

2026/03/12(木)

19:00 ~ 21:00

Googleカレンダー icsファイル

✔ このイベントに参加できます

受付票を見る

※受付や入場方法は主催者の案内に従ってください。

申し込みキャンセル

